

特別プログラム

招待講演、特別講演

■ 招待講演

【第1日目】平成23年7月8日(金)11:10~12:00 ピリカホール(ボールルームI)

司会：北海道大学 形成外科 山本 有平

「The complex thoracic reconstruction of locally advanced cancer」

Fazhi Qi, MD, PhD (Chief and Professor, Department of Plastic and Reconstructive Surgery, Zhongshan Hospital, Fudan University, Shanghai, 200032, China)

■ 特別講演 I

【第1日目】平成23年7月8日(金)10:00~11:00 ピリカホール(ボールルームI)

司会：神戸大学 形成外科、日本創傷外科学会理事長 田原 真也

「きれいに傷を治すアイデア」

慶應義塾大学 形成外科 教授 貴志 和生

■ 特別講演 II

【第2日目】平成23年7月9日(土)10:40~11:40 カムイホール(ボールルームII)

司会：長崎大学 形成外科 平野 明喜

「治りにくい傷を治す」

神戸大学 形成外科 准教授 寺師 浩人

特別パネルディスカッション

ピリカホール（ボールルームⅠ）

■特別パネルディスカッション

【第2日目】平成23年7月9日(土)15:20~17:20 (発表時間 6分)

「傷の評価と治療法の選択 —pros and cons—」

司会：東京女子医科大学 野崎 幹弘

徳島大学 形成外科 中西 秀樹

特別発言：杏林大学 形成外科 波利井清紀

PD 1-6-1 近代的創傷治療法の pros and cons

埼玉医科大学 形成外科 市岡 滋

PD 1-6-2 治療難渋例から教訓を得た慢性創傷の評価と治療法の選択

順天堂大学 形成外科 水野 博司

PD 1-6-3 Evidence-based medicine によらない、“きずあと” の評価

東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 形成外科 岡崎 睦

PD 1-6-4 上肢における傷（あと）の評価と治療法の選択

近畿大学 形成外科 朝村 真一

PD 1-6-5 きれいに傷を治す—口唇部外傷の評価と治療法—

京都府立医科大学 形成外科 西野 健一

PD 1-6-6 慢性創傷におけるバイオフィルム感染の病態と治療戦略

福岡大学 形成外科学 大山 拓人

PD 1-6-7 創傷バイオフィルムの意義について

東北大学 形成外科 館 正弘

PD 1-6-8 傷の評価と治療法の選択 ～感染創への対処

帝京大学 形成・口腔顎顔面外科 権太 浩一

PD 1-6-9 糖尿病足潰瘍の診断と治療

徳島大学 形成外科 橋本 一郎

PD 1-6-10 静脈鬱滞性下腿潰瘍に対する植皮術の工夫

愛知医科大学 形成外科 横尾 和久

PD 1-6-11 創傷治癒を阻害する基礎疾患に伴う皮膚潰瘍の治療

川崎医科大学 形成外科 稲川 喜一

共催：科研製薬株式会社

WUWHS 2012 Yokoyama JAPAN Promotion

ピリカホール（ボールルームⅠ）

■ 4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies PROMOTION

【第1日目】平成23年7月8日(金)15:40~16:20

司会：医療法人社団 廣仁会 褥瘡・創傷治癒研究所 所長

北海道大学 名誉教授 大浦 武彦

杏林大学 形成外科 波利井清紀

演者：

1. 「過去の学会の状況と誘致の経緯など」

医療法人社団 廣仁会 褥瘡・創傷治癒研究所 所長

北海道大学 名誉教授 大浦 武彦

2. 「世界の創傷治癒学会の現況と WUWHS 2012」

長崎大学 形成外科 秋田 定伯

3. 「国際学会開催の意義と WUWHS 2012」

東京女子医科大学 形成外科 野崎 幹弘

4. 「WUWHS 2012 学術プログラムにおける形成外科医の役割」

金沢医科大学 形成外科 川上 重彦

パネルディスカッション きれいに傷を治す

ピリカホール（ボールルーム I）

■ パネルディスカッション ピリカ 1

【第 1 日目】平成 23 年 7 月 8 日(金)8:30~9:50 (発表時間 7 分)

「単純縫縮 vs 局所皮弁・Z 形成術」

司会：千葉大学 形成外科 佐藤 兼重

大阪大学 形成外科 細川 亙

特別発言：蘇春堂形成外科 新富 芳尚

PD 1-1-1 顔面の新鮮創における単純縫合と Z・W 形成術

長崎大学 形成外科 田中 克己

PD 1-1-2 単純縫縮 VS 局所皮弁・Z 形成術—私の経験から—

函館中央病院 形成外科 木村 中

PD 1-1-3 顔面皮膚・軟部組織欠損の再建法 単純縫縮 vs 局所皮弁

東邦大学 形成外科 荻野 晶弘

PD 1-1-4 単純縫合か局所皮弁か、コンピュータシミュレーションから最適解を求める。

日本医科大学 千葉北総病院 形成外科 秋元 正宇

PD 1-1-5 口唇裂手術におけるジオメトリー

自治医科大学 形成外科 菅原 康志

PD 1-1-6 幾何学的局所皮弁をうまく使うには

大阪労災病院 形成外科 久保 盾貴

PD 1-1-7 顔面皮膚腫瘍切除後欠損における oblique sigmoid 皮下茎皮弁 (OSS flap) の有用性

大阪市立大学 形成外科学 元村 尚嗣

PD 1-1-8 顔面の組織欠損に対する島状皮弁による再建

関西医科大学 形成外科 堀尾 修

■ パネルディスカッション ピリカ 2

【第 1 日目】平成 23 年 7 月 8 日(金)13:20~14:40 (発表時間 7 分)

「陥入爪治療のこだわり」

司会：聖マリアンナ医科大学 形成外科 熊谷 憲夫

関西医科大学 形成外科 楠本 健司

PD 1-2-1 陥入爪の手術的治療における細部へのこだわり

東京慈恵会医科大学附属第三病院 形成外科 二ノ宮邦稔

PD 1-2-2 巻き爪の手術療法

新潟中央病院 形成外科 宮島 哲

PD 1-2-3 爪甲を残した爪変形の手術

公立昭和病院 形成外科 林 雅裕

PD 1-2-4 巻き爪・陥入爪治療のこだわり

湘南台青木形成外科クリニック 青木 文彦

PD 1-2-5 陥入爪手術 —私が心がけている点について—

藤田保健衛生大学 形成外科 米田 敬

パネルディスカッション きれいに傷を治す

ピリカホール（ボールルームⅠ）

PD 1-2-6 われわれの行っている巻き爪治療

宝塚市立病院 形成外科 黒川 正人

PD 1-2-7 超弾性ワイヤー、VHO 式巻爪矯正ワイヤーと爪甲剝削を併用した陥入爪治療

聖マリアンナ医科大学 形成外科 菅谷 文人

PD 1-2-8 顕微鏡下低侵襲陥入爪手術

石切生喜病院 形成外科 矢部 哲司

■ パネルディスカッション ピリカ 3

【第1日目】平成23年7月8日(金)14:50~15:35 (発表時間 7分)

「小耳症におけるドレッシング」

司会：藤田保健衛生大学 形成外科 吉村 陽子

国立成育医療研究センター 形成外科 金子 剛

PD 1-3-1 小耳症におけるドレッシングの工夫

札幌医科大学 形成外科 中川 嗣文

PD 1-3-2 小耳症術後ドレッシング：われわれの工夫

北海道大学 形成外科 小山 明彦

PD 1-3-3 小耳症手術における我々のドレッシング法

大阪医科大学 形成外科 山田 朗

PD 1-3-4 当科における小耳症手術ドレッシング法の実際

獨協医科大学 形成外科 朝戸 裕貴

共催：メンリッケヘルスケア株式会社

■ パネルディスカッション ピリカ 4 (発表時間 8分)

【第2日目】平成23年7月9日(土)9:00~10:30

「Less scar を目指した皮膚良性腫瘍・母斑の治療法」

司会：東京医科大学 形成外科 渡辺 克益

福島県立医科大学 形成外科 上田 和毅

PD 1-4-1 顔面先天性色素性母斑の Less scar を目指した治療選択の検討

東海大学 形成外科 今川孝太郎

PD 1-4-2 メスを使うか、CO2 レーザーを使うか。当科における皮膚良性腫瘍・母斑の治療法

豊見城中央病院 形成外科 顎顔面外科 美容外科 峯 龍太郎

PD 1-4-3 色素性母斑に対するフラクショナルレーザー、ロングパルスレーザーと Q スイッチレーザーの複合治療

東京女子医科大学 形成外科 河野 太郎

PD 1-4-4 Less scar を目指した皮下良性腫瘍摘出術の工夫

北海道大学 形成外科 舟山 恵美

PD 1-4-5 Less scar を目指した頭頸部領域の皮膚良性腫瘍・母斑の切除法

千葉大学 形成外科 三川 信之

パネルディスカッション きれいに傷を治す

ピリカホール（ボールルーム I）

- PD 1-4-6 シミュレーションから見た **Less dog ear** を目指した皮膚良性腫瘍・母斑の治療法
日本医科大学武蔵小杉病院 形成外科 村上 正洋
- PD 1-4-7 皮膚腫瘍・母斑摘出手術における β -オクシルシアノアクリレート接着剤（ダーマボンド®）の有用性
防衛医科大学校 形成外科 山本 直人

■パネルディスカッション ピリカ 5

【第 2 日目】平成 23 年 7 月 9 日(土)13:40~15:10 (発表時間 8 分)

「Revisit to expander」

司会：東邦大学 形成外科 丸山 優
札幌医科大学 形成外科 四ツ柳高敏

- PD 1-5-1 **Tissue expander** を利用した顔面、眼瞼の組織欠損の再建
医療法人矢永クリニック・組織再生研究所 矢永 博子
- PD 1-5-2 顔面頸部瘢痕拘縮に対する **Tissue Expander** の応用
東京女子医科大学 形成外科 片平 次郎
- PD 1-5-3 遊離皮弁形成術とティッシュエキスパンダー法を組み合わせた整容的再建
福島県立医科大学 形成外科 梶川 明義
- PD 1-5-4 瘢痕・瘢痕拘縮形成におけるエキスパンダーの利用—とくに薄い皮弁の作成
日本医科大学 形成外科・美容外科 石井 暢明
- PD 1-5-5 **Tissue expander** における λ 切開の効果
大阪医科大学 形成外科 大谷 一弘
- PD 1-5-6 組織拡張器を用いた **Hammerhead flap** による頭蓋顎顔面領域および四肢における広範囲皮膚欠損創の整容的再建
久留米大学 形成外科・顎顔面外科 力丸 英明
- PD 1-5-7 意外に役立つバルーンカテーテルによる簡便な術中皮膚拡張：**Intraoperative tissue expansion** の理論と方法
埼玉医科大学総合医療センター 形成外科・美容外科 三鍋 俊春

パネルディスカッション 治りにくい傷を治す

カムイホール（ボールルームII）

■ パネルディスカッション カムイ1

【第1日目】平成23年7月8日(金)8:30~9:50 (発表時間 7分)

「陰圧閉鎖療法～私の工夫」

司会：杏林大学 形成外科 波利井清紀

川崎医療福祉大学 感覚矯正学科 森口 隆彦

PD 2-1-1 創内持続陰圧洗浄療法と人工真皮による併用療法

久留米大学 形成外科・顎顔面外科 守永 圭吾

PD 2-1-2 陰圧閉鎖療法～私の工夫 陰圧閉鎖療法をより効果的に行うための各種併用手技

東京医科大学 形成外科 松村 一

PD 2-1-3 VACrATS 治療システムを使用して1年～私の工夫～

金沢医科大学 形成外科 島田 賢一

PD 2-1-4 V.A.C. ATS 治療システム専用ポリウレタンフォームの製材特徴を考慮した適応症例の選択と形状加工の工夫

トヨタ記念病院 形成外科 岡本 泰岳

PD 2-1-5 当院における V.A.C. ATS 治療システム使用時の工夫について

宝塚市立病院 形成外科 柳沢 曜

PD 2-1-6 陰圧閉鎖療法における私の工夫～創周囲の健常皮膚を守る～

神戸大学 美容医科学 榊原 俊介

PD 2-1-7 足趾・前足部壊疽における局所陰圧閉鎖療法を補助とした踵部温存治療の試み

杏林大学 形成外科 匂坂 正信

PD 2-1-8 袋型陰圧閉鎖療法

岡山大学 形成再建外科 長谷川健二郎

共催：ケーシーアイ株式会社

■ パネルディスカッション カムイ2

【第1日目】平成23年7月8日(金)13:20~14:50 (発表時間 7分)

「術後瘻孔閉鎖に対する私の考え方」

司会：埼玉医科大学 形成外科 中塚 貴志

久留米大学 形成外科・顎顔面外科 清川 兼輔

PD 2-2-1 創傷外科における瘻孔分類と治療戦略

東京女子医科大学 形成外科 櫻井 裕之

PD 2-2-2 頭頸部がん手術の術後瘻孔に対する治療戦略

静岡県立静岡がんセンター 再建・形成外科 中川 雅裕

PD 2-2-3 当科における術後瘻孔閉鎖の考え方

愛知県がんセンター中央病院 形成外科 兵藤伊久夫

PD 2-2-4 術後瘻孔閉鎖に対する考え方～頭頸部癌術後の咽頭皮膚瘻孔に関して

兵庫医科大学 形成外科 福田 健児

PD 2-2-5 遊離大網と遊離空腸を用いた咽頭皮膚瘻に対する治療の経験

名古屋大学 形成外科 八木俊路朗

パネルディスカッション 治りにくい傷を治す

カムイホール（ボールルームII）

PD 2-2-6 頭頸部・頭蓋領域における術後瘻孔閉鎖

筑波大学 形成外科 関堂 充

PD 2-2-7 術後瘻孔閉鎖に対する考え方—頭部・顔面・頸部における術後瘻孔手術の問題点—

岩手医大 形成外科 柏 克彦

PD 2-2-8 頭部術後難治性瘻孔に対する考え方

～頭皮・頭蓋骨・硬膜外腔・硬膜・髄液腔を有機的複合体として考える～

神戸大学 形成外科 橋川 和信

PD 2-2-9 四肢再建における術後瘻孔の閉鎖

癌研有明病院 形成外科 前田 拓摩

■ パネルディスカッション カムイ3

【第1日目】平成23年7月8日(金)15:00～16:20〈発表時間 8分〉

「人工真皮の有効利用」

司会：京都大学 形成外科 鈴木 茂彦

長崎大学 形成外科 秋田 定伯

PD 2-3-1 当院における人工真皮の使用状況

国立病院機構長崎医療センター 形成外科・創傷センター 藤岡 正樹

PD 2-3-2 人工真皮の有効利用—鼻・鼻周囲の整容的な再建—

横浜南共済病院 形成美容外科 山田 直人

PD 2-3-3 皮膚欠損創に対する人工真皮とbFGF製剤併用療法の臨床的研究

千葉大学 形成外科 三川 信之

PD 2-3-4 サイトカインおよび人工真皮とともに実施した同時植皮の生着性、術後拘縮および瘢痕性状の検討

長崎大学 形成外科 木下 直志

PD 2-3-5 人工真皮をキャリアとして用いた難治性下腿潰瘍に対する自家骨髄全血移植による wound bed regeneration

北海道大学 形成外科 小浦場祥夫

PD 2-3-6 人工真皮移植時の真皮様組織構築促進療法

日本大学 形成外科 副島 一孝

PD 2-3-7 人工真皮+bFGF併用療法からbFGF徐放性人工真皮へ～動物病態モデルでの検討～

京都大学 形成外科 河合 勝也

共催：オリンパステルモバイオマテリアル株式会社

■ パネルディスカッション カムイ4

【第2日目】平成23年7月9日(土)9:00～10:30〈発表時間 7分〉

「ケロイドの治療戦略」

司会：日本医科大学 形成外科 百束 比古

福岡大学 形成外科 大慈弥裕之

パネルディスカッション 治りにくい傷を治す

カムイホール（ボールルームII）

- PD 2-4-1 ケロイド・肥厚性瘢痕の治療戦略 —テーラーメイドの治療を目指して—
昭和大学 形成外科 土佐 泰祥
- PD 2-4-2 物理的刺激と炎症の軽減に焦点を絞ったケロイド治療
日本医科大学 形成外科 小川 令
- PD 2-4-3 ケロイドに対する治療戦略
富士森形成外科医院 富士森英之
- PD 2-4-4 ケロイド発生部位別の治療戦略の検討
日本医科大学武蔵小杉病院 形成外科 土佐眞美子
- PD 2-4-5 ケロイドに対するレーザー光を用いたアプローチについて
大城クリニック 大城 貴史
- PD 2-4-6 ケロイド／肥厚性瘢痕切除後の早期ステロイド局注／外用療法
北海道大学 形成外科 林 利彦
- PD 2-4-7 手術と電子線照射後の早期追加治療の有用性と限界
京都大学 形成外科 山脇 聖子
- PD 2-4-8 瘢痕・ケロイドに対する治療～我々の放射線治療の使い分け～
大阪医療センター 形成外科 吉龍 澄子
- PD 2-4-9 ケロイド電子線照射後及び放射線障害（潰瘍、拘縮）に対する自家脂肪組織由来幹細胞を用いた再生医療
長崎大学 形成外科 秋田 定伯

共催：株式会社ムトウ

■ パネルディスカッション カムイ5

【第2日目】平成23年7月9日(土)13:40～14:55〈発表時間 8分〉

「下肢～足切断術の新しいアプローチ」

- 司会：新潟大学 形成外科 柴田 実
独協医科大学 形成外科 朝戸 裕貴
- PD 2-5-1 局所血流を低下させない足部切断術
新須磨病院 形成外科・創傷治療センター 辻 依子
- PD 2-5-2 趾切断時における fillet toe flap の利用
神戸大学 美容医科学 榊原 俊介
- PD 2-5-3 下肢大切断時における術後鎮痛
市立札幌病院 形成外科 堀内 勝己
- PD 2-5-4 糖尿病足病変に対する下腿～足部の切断術についての問題点と今後の展望
佐賀大学 形成外科 上村 哲司
- PD 2-5-5 足部壊死症例における大腿切断術、下腿切断術の適応と工夫
杏林大学 形成外科 大浦 紀彦
- PD 2-5-6 大切断の前には血行評価が必要である—大切断のために血行再建術をした5例の検討
大分岡病院 創傷ケアセンター 形成外科 古川 雅英

共催：大正富山医薬品株式会社

教育セミナー

フラテホール (ミケランジェロ・ダヴィンチ)

■教育セミナー 1

【第1日目】平成23年7月8日(金)16:40~17:20

司会：香川大学 形成外科 田中 嘉雄

「骨・軟骨再生と創傷外科への応用」

近畿大学 形成外科 磯貝 典孝

■教育セミナー 2

【第1日目】平成23年7月8日(金)17:20~18:00

司会：京都大学 形成外科 鈴木 茂彦

「コラーゲン代謝と創傷外科における癒痕の功罪」

浜松医科大学 形成外科 深水 秀一

ガイドラインシンポジウム

カムイホール（ボールルームII）

■ガイドラインシンポジウム1

【第2日目】平成23年7月9日(土)15:05~16:05

「急性創傷 皮膚欠損創・剥脱創」

司会： 久留米大学 形成外科・顎顔面外科 清川 兼輔
函館中央病院 形成外科 木村 中

演者：大分市医師会立アルメイダ病院 形成外科 橋本 裕之
金沢医科大学 形成外科 島田 賢一
中野総合病院 形成外科 林 大海

■ガイドラインシンポジウム2

【第2日目】平成23年7月9日(土)16:05~17:05

「急性創傷 動物咬傷」

司会：久留米大学 形成外科・顎顔面外科 清川 兼輔
函館中央病院 形成外科 木村 中

演者： 屋久島徳洲会病院 形成外科 新家佳代子
徳島県立中央病院 形成外科 瀬渡 洋道
大崎市民病院 形成外科 岡田 厚夫

ランチオンセミナー、アフタヌーンセミナー

■ ランチオンセミナー 1

【第1日目】平成23年7月8日(金)12:10~13:10 ピリカホール

司会：岩手医科大学附属病院 院長 小林誠一郎

「術後創部離開創の問題点と治療」

東京大学 22 世紀医療センター 重症心不全治療開発講座 特任准教授 西村 隆

「V.A.C. ATS 治療システムを使った治療の問題点」

宝塚市立病院 形成外科 部長 黒川 正人

共催：ケーシーアイ株式会社

■ ランチオンセミナー 2

【第1日目】平成23年7月8日(金)12:10~13:10 カムイホール

司会：東京女子医科大学 形成外科 野崎 幹弘

各種レーザーによる瘢痕治療の革新~どこまで改善できるのか、形成外科医の挑戦~

みやた形成外科・皮ふクリニック 宮田 成章

共催：キャンデラ株式会社

■ ランチオンセミナー 3

【第1日目】平成23年7月8日(金)12:10~13:10 フラテホール

司会：北里大学 形成外科・美容外科 教授 内沼 栄樹

広範囲熱傷治療における自家培養表皮の臨床応用

「小児における臨床例」

信州大学医学部形成再建外科学講座 准教授 杠 俊介

「北海道大学病院における臨床例」

北海道大学 大学院医学研究科・医学部 形成外科 山尾 健

共催：株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング

■ アフタヌーンセミナー

【第1日目】平成23年7月8日(金)14:50~15:40 フラテホール

司会：筑波大学臨床医学系形成外科 関堂 充

マチワイヤを用いた爪矯正における難治例の検討

高田馬場病院 整形外科 町田 英一

共催：多摩メディカル有限会社

ランチョンセミナー

■ ランチョンセミナー 4

【第2日目】平成23年7月9日(土)11:50~12:50 ピリカホール

司会：徳島大学 医学部 形成外科学 教授 中西 秀樹

bFGFを応用した創傷治療

日本大学医学部 形成外科 准教授 副島 一孝

共催：科研製薬株式会社

■ ランチョンセミナー 5

【第2日目】平成23年7月9日(土)11:50~12:50 カムイホール

司会：帝京大学医学部 形成・口腔顎顔面外科 主任教授 平林 慎一

様々な視点からケロイド・肥厚性瘢痕を考える

長崎大学病院 形成外科学 講師 秋田 定伯

共催：キッセイ薬品工業株式会社

■ ランチョンセミナー 6

【第2日目】平成23年7月9日(土)11:50~12:50 フラテホール

司会：金沢医科大学 形成外科学 教授 川上 重彦

総合テーマ：「創傷外科は、いかにコメディカルと協調するか」

「創傷外科版 チーム医療の推進—特定看護師（仮称）に期待できる能力とは」

公益社団法人日本看護協会 看護研修学校 認定看護師教育課程長 溝上 祐子

「創傷外科のトータルマネジメント」

埼玉医科大学 形成外科 教授 市岡 滋

共催：スミス・アンド・ネフュー ウンドマネジメント株式会社

ハンズオンセミナー

■第3回日本創傷外科学会総会・学術集会

【第2日目】平成23年7月9日(土)17:10~18:30 フラテホール

MC: KKR 札幌医療センター 斗南病院 形成外科 佐々木 了

「エキスパートから学ぶ真皮縫合」

実技講師: 時計台記念病院 形成外科 桑原 広昌

市立札幌病院 形成外科 堀内 勝己

北海道大学病院 形成外科 村尾 尚規

旭川厚生病院 形成外科 皆川 知広

北海道がんセンター 形成外科 齋藤 亮

手稲溪仁会病院 形成外科 大澤 昌之

共催: ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

■第2回 Skull & Facial Bone Healing (SFBH) 研究会

【第2日目】平成23年7月9日(土)17:10~18:30 イベント会場1

MC: 久留米大学 医学部形成外科 清川 兼輔

「やさしい骨切りと骨固定法」(LeFort I型骨切り術)

講師: 長崎大学 医学部形成外科 平野 明喜

技術講師: 長崎大学医学部形成外科 平野 明喜

久留米大学医学部形成外科 清川 兼輔

帝京大学医学部形成・口腔顎顔面外科 平林 慎一

国立成育医療研究センター感覚器・形態外科 金子 剛

大阪医科大学形成外科 上田 晃一

市立岸和田市民病院形成再建外科 久徳 茂雄

順天堂大学医学部附属浦安病院形成外科・美容外科 小室 裕造

主催: 第2回 Skull & Facial Bone Healing (SFBH) 研究会

共催: 株式会社メディカルユアアンドエイ

協賛: 株式会社ナカニシ、ジンマー株式会社

ビーブラウン・エースクラブ株式会社

後援: 第3回日本創傷外科学会総会・学術集会

その他

■市民公開講座

「けが、キズの治し方」

【日時】 2011年7月9日(土)14:00~16:00

【会場】 ルネッサンスサッポロホテル イベント会場2 (シャルミエール)

【主催】 特定非営利活動法人 創傷治癒センター

【後援】 第3回日本創傷外科学会総会・学術集会

【プログラム】

14:00~14:05 開会のご挨拶

山本 有平 氏

(第3回日本創傷外科学会総会・学術集会会長)

14:05~14:40 講演1 「キズは誰が治すのか？」

塩谷 信幸 氏

(北里大学名誉教授 創傷治癒センター理事長 AACクリニック銀座 名誉院長)

14:40~15:15 講演2 「傷をきれいに治すには」

貴志 和生 氏

(慶應義塾大学医学部 形成外科学教室 教授)

15:15~15:50 講演3 「治りにくい傷の治し方」

大慈弥 裕之 氏

(福岡大学医学部形成外科学講座 主任教授)

15:50~15:55 閉会のご挨拶

塩谷 信幸 氏

(北里大学名誉教授 創傷治癒センター理事長 AACクリニック銀座 名誉院長)

【賛助企業】 アンファー株式会社、科研製薬株式会社、キッセイ薬品工業株式会社
株式会社ケーブ、コンバテックジャパン株式会社
株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング (J-TEC)

【協力企業】 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社